

事務事業評価シート

事務事業コード	021300	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	過疎・中山間地域振興推進員設置事業(地域振興監)		所属名	市民生活部 地域振興課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成24年度 ~ 令和2年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の	目標の種類別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	過疎・中山間地域振興推進員設置事業費		予算事業コード	01-02-01-07-32-04	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	中山間地域に暮らす人又はその地域
意図 (どのような状態にするために)	このままずっと住み続けたいと思える安全・安心で活気のある山里、そして、都会に暮らす人たちが、移り住んでみたいと思える魅力ある中山間地域を形成していくことをめざすため。
手段 (どうするか)	中山間地域振興推進員を配置し、小規模高齢化集落等に対し、きめ細かな地域活動支援に取り組む。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①見守り活動(7集落) ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援 ③中山間地域の状況把握、課題解決・振興等 ④集落実態調査分析 ⑤元気塾サポート	①見守り活動(7集落) ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援 ③中山間地域の状況把握、課題解決・振興等 ④集落実態調査分析 ⑤元気塾サポート	①見守り活動(7集落) ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援(4団体) ③中山間地域の状況把握、課題解決・振興等 ④集落実態調査分析 ⑤元気塾サポート(地域4回、テーマ15回)	①見守り活動(7集落) ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援(4団体) ③山間地域の状況把握、課題解決・振興等 ④集落実態調査分析 ⑤元気塾サポート(地域5回、テーマ20回)	①見守り活動(7集落) ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援(5団体) ③山間地域の状況把握、課題解決・振興等 ④集落実態調査分析 ⑤元気塾サポート(地域6回、テーマ13回)	①見守り活動は廃止 ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援(4団体) ③山間地域の状況把握、課題解決・振興等
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	5,489	3,676	3,542	2,421	1,257	
	直接経費 A	5,489	3,676	3,542	2,421	1,257	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,060	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	4,429	3,676	3,542	2,421	1,257		
人件費 B	0	0	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	3.00	2.00	2.00	2.00	1.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	活性化事業支援数	件	目標	15
	(指標の説明)		実績	17	10	10	15	4
2	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-30-8172</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・事業番号03007</p> <p>【事業の概要】 本市の中山間地域は、市域全体の約92%の面積を占め、人口の約45%が居住している。全国的に人口減少や少子高齢化が進展する中、特に中山間地域においては、更に人口減少が進み、日常の暮らしに不便を感じたり、集落活動の維持が難しくなりつつある現状がある。中山間地域に暮らす人たちが、このままずっと住み続けたいと思える安全・安心で活気のある魅力ある持続可能な地域づくりを目指すため、小規模高齢化集落等の実態把握、課題解決や地域活性化事業の支援を行う。</p> <p>【事業の成果】 R2年度 中山間地域振興推進員1名配置(小規模高齢化集落のヒアリング及び活性化支援、輝く中山間等各種補助事業活用支援)</p> <p>【今後の課題・方向性】 今後も引き続き中山間地域振興推進員を設置し、中山間地域振興を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	活性化事業支援数	113%	83%	83%	75%	27%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>新型コロナの影響により、地域活性化事業の実施件数が減少し、それに伴い支援件数も減少したため。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>新型コロナの影響により、地域活性化事業の実施件数が減少し、それに伴い支援件数も減少したため。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>中山間地域に暮らす人たちが、このままずっと住み続けたいと思える安全・安心で活気のある魅力ある持続可能な地域づくりを目指すため、中山間地域振興推進員を集落支援を今後も実施していく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	021400	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	輝く中山間地域創出事業		所属名	市民生活部 地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成22年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、鳥取県みんなで取り組む中山間地域振興条例
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人	予算	予算事業コード 01-02-01-07-32-13
予算	予算事業名 輝く中山間地域創出事業費				事業費	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市の中山間地域
意図 (どのような状態にするために)	集落等の維持活性化及び地域活力の再生・創出を図る
手段 (どうするか)	鳥取市内の各種団体（集落・各地域任意団体・NPO法人等）が行う中山間地域活性化のための計画策定、ソフト事業および里山交流事業実施に補助金を交付し支援する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①事業実施10団体	①事業実施10団体	①事業実施10団体	①事業実施10団体	①事業実施10団体	①事業実施10団体
年度別実績	①事業実施17団体 ・計画策定 1団体 ・ソフト事業 16団体	①事業実施11団体 ・計画策定 2団体 ・ソフト事業 9団体	①事業実施11団体 ・計画策定 2団体 ・ソフト事業 8団体 ・里山交流 1交流	①事業実施12団体 ・計画策定 2団体 ・ソフト事業 7団体 ・里山交流 3交流	①事業実施4団体 ・ソフト事業 4団体		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	11,987	8,217	6,613	4,024	2,958	
	直接経費 A	8,543	4,771	3,118	2,586	1,544	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,992	902	638	313	239
		地方債	1,500	2,100	1,100	1,500	900
		その他	3,059	867	706	773	405
一般財源	1,992	902	674	0	0		
人件費 B	3,444	3,446	3,495	1,438	1,414		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	
	嘱託職員	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	取組を実施した団体数	団体	目標	10
			実績	17	11	11	12	4
	(指標の説明) 補助金を活用して地域活性化に取り組んだ団体数							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-30-8172</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P35（市002）</p> <p>【事業の概要】 住民等が自ら行う中山間地域の活性化計画策定及び計画に基づいたソフト事業を支援し、中山間地域の魅力ある地域づくりを図るとともに、中山間地域の資源を活用して行うむらとまち又はむら同士の交流を支援し、双方の地域活性化を図る。</p> <p><補助金交付></p> <ul style="list-style-type: none"> 活性化計画策定分：補助率10/10、補助金上限 100千円 ソフト事業実施分：補助率 4/5、補助金上限2,000千円 (複数年次でソフト事業実施の場合、最大3年間で累計2,000千円上限) 里山交流実施分： 補助率10/10、補助金上限 100千円(最大3年間) 																			
	<p>【事業の成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・計画策定</td> <td>2団体</td> <td>1団体</td> <td>0団体</td> </tr> <tr> <td>・ソフト事業</td> <td>8団体</td> <td>7団体</td> <td>4団体</td> </tr> <tr> <td>・里山交流</td> <td>1交流2団体</td> <td>3交流6団体</td> <td>0交流0団体</td> </tr> <tr> <td>・事業費計</td> <td>3,118千円</td> <td>2,586千円</td> <td>1,544千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の課題・方向性】 中山間地域の将来を見据えた活性化計画策定、効果的なソフト事業及びむらとまちの交流実施のため、各総合支所や中山間地域振興推進員と連携を行いながら、魅力ある地域づくりを図っていく。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金</p>		平成30年度	令和元年度	令和2年度	・計画策定	2団体	1団体	0団体	・ソフト事業	8団体	7団体	4団体	・里山交流	1交流2団体	3交流6団体	0交流0団体	・事業費計	3,118千円	2,586千円
	平成30年度	令和元年度	令和2年度																	
・計画策定	2団体	1団体	0団体																	
・ソフト事業	8団体	7団体	4団体																	
・里山交流	1交流2団体	3交流6団体	0交流0団体																	
・事業費計	3,118千円	2,586千円	1,544千円																	

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	取組を実施した団体数	170%	110%	110%	120%	40%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN-DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>実施案件については地域住民自らが地域課題の解決や地域活性化に向けて取組を行っており、地域コミュニティの連携強化が図られているものの、全体の取組件数は目標値を下回った。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、地域住民が集まるイベントや地域間での交流事業の件数が目標値を下回った。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>中山間地域の活性化は本市の一体的な発展と活力創造に必要である。住民自らが主体となり、課題を認識し地域資源を活用した活性化事業に取り組むことで新たな魅力創造や地域づくりが推進されている。より効果的な事業展開を図るとともに、地域づくり活動の定着と継続発展を図る。</p>	

(おもて)

事務事業評価シート

事務事業コード	021500	重点施策	まちづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	過疎地域振興事業		所属名	市民生活部 地域振興課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成23年度～平成31年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、過疎自立支援法、鳥取県みんなで取り組む中山間地域振興条例
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	外部委託
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-32-17
予算	予算事業名	過疎地域振興事業費			予算事業コード	01-02-01-07-32-17

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	過疎地域(用瀬地域、佐治地域、青谷地域)を含む本市中山間地域等、連携中枢都市圏の5町
意図 (どのような状態にするために)	人口高齢化の進行等に伴う本市中山間地域の諸課題の解決と活性化を担う人材養成
手段 (どうするのか)	地域づくりに取り組む人材・リーダーの養成

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	年度別実績	①人材養成事業「とっとりふるさと元気塾」の開設	①人材養成事業「とっとりふるさと元気塾」の開設	①人材養成事業「とっとりふるさと元気塾」の開設	①人材養成事業「とっとりふるさと元気塾」の開設	①人材養成事業「とっとりふるさと元気塾」の開設	①人材養成事業「(仮称)とっとりふるさとリーダーアカデミー」の開設
年度別実績	①「とっとりふるさと元気塾」の開設 ・テーマ別専門講座 計12回 ・地域別出前養成講座 計4回 ・ファンリリーダー養成講座 計1回 ・全市公開講座 計2回	①「とっとりふるさと元気塾」の開設 ・テーマ別専門講座 計16回 ・地域別出前養成講座 計5回 ・スーパーリーダー講座3回 ・全市公開講座 計2回	①「とっとりふるさと元気塾」の開設 ・テーマ別専門講座 計19回 ・地域別出前養成講座 計5回 ・スーパーリーダー講座1回 ・全市公開講座 計2回	①「とっとりふるさと元気塾」の開設 ・テーマ別専門講座 計13回 ・地域別出前養成講座 計6回 ・エリア別地域ゼミ 計8回 ・成果発表会 1回	①「とっとりふるさと元気塾」の開設 ・テーマ別専門講座 計13回 ・地域別出前養成講座 計6回 ・エリア別地域ゼミ 計8回 ・成果発表会 1回	①「とっとりふるさと元気塾」の開設 ・テーマ別専門講座 計13回 ・地域別出前養成講座 計6回 ・エリア別地域ゼミ 計8回 ・成果発表会 1回	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	9,995	10,086	10,013	10,026	7,980	
	直接経費 A	4,942	4,963	4,943	4,993	3,030	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,500	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	3,442	4,963	4,943	4,993	3,030		
人件費 B	5,053	5,123	5,070	5,033	4,950		
職員数の内訳	正規職員	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	[KPI]リーダー認定者数	人	目標	192	230	250	250	260
			実績	199	223	251	275	292
2	(指標の説明) とっとりふるさと元気塾においてリーダー認定を授与した延べ人数(基準値は平成27年度実績)							
	元気塾塾生満足度	%	目標	60	65	70	75	0
			実績	76.7	79.6	83.1	90	0
3	(指標の説明) 事業終了後のアンケートにおいて、塾の満足度について「満足」「やや満足」と答えた人の割合							
	とっとりふるさとリーダーアカデミー受講者満足度	%	目標	0	0	0	0	75
			実績	0	0	0	0	83
	(指標の説明) 事業終了後のアンケートにおいて、塾の満足度について「満足」「やや満足」と答えた人の割合							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>★(連携中枢都市圏事業) 【問合せ先】振興係 0857-30-8172</p> <p>【10次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】 事業番号02684</p> <p>【事業の概要】 平成23年度より9年間実施していた過疎地域等人材養成事業「とっとりふるさと元気塾」によって誕生したリーダー等を対象に、より専門的な講座を行うため「とっとりふるさとリーダーアカデミー」を実施する。これにより、より実践に向けた地域活性化人材を育成する。</p> <p>【事業の成果】 テーマ別専門ゼミでは、2テーマに対し各3回の継続した講座を行い、より専門的なノウハウ・スキルを身につけることができた。また、エリア別地域ゼミを開催することで、各地域のニーズや課題に対応し、問題解決・地域活性化へとつなげることができた。さらには、成果発表会を開催することにより、地域・連携中枢都市圏内の地域団体の取組をお互いが知ることや情報交換を行う機会を創出することができた。</p> <p>【今後の課題・方向性】 地域が抱える様々な課題に対して具体的な活動を立ち上げ、魅力ある地域づくりに積極的に取り組む人材を引き続き育成していく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	【KPI】リーダー認定者数	104%	97%	100%	110%	112%
	2	元気塾塾生満足度	128%	122%	119%	120%	
	3	とっとりふるさとリーダーアカデミー受講者満足度					111%

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 1. 計画を上回る</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 計画どおり</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 事業未完了</p>	<p>目標以上の地域リーダーを育成することができた。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<p><input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る</p>	<p>目標以上の地域リーダーを育成ことができ、さらには地域リーダーの受講満足度も高い。地域活性化に寄与している。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>地域が抱える様々な課題に対して具体的な活動を立ち上げ、魅力ある地域づくりに積極的に取り組む人材を引き続き育成していく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	021600	重点施策	まちづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	中山間地域・買い物支援事業		所属名	市民生活部 地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成24年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、鳥取県みんなで支え合う中山間地域振興条例
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-32-21
予算	予算事業名	中山間地域・買い物支援事業費			事業区分	一般会計

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市の中山間地域
意図 (どのような状態にするために)	中山間地域における買い物環境を改善して安全安心な生活を確保する。
手段 (どうするか)	移動販売等のビジネスを起業・拡大しようとする者の、移動販売車導入経費や運営経費、移動販売と高齢者等に 対する見守り活動を組み合わせた取組に係る経費の一部を助成する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①無店舗地区解消数 3地区 ②支援件数 6件	①無店舗地区解消数 3地区	①無店舗地区解消数 2地区	①無店舗地区解消数 0地区	①無店舗地区解消数 0地区	
年度別実績	①無店舗地区解消数 0地区 ②支援件数 5件 実施地域: 福部地域、 河原地域、気高地域、 鹿野地域、青谷地域、 鳥取地域(明治・湖南 ・神戸地区、若葉台・ 大和地区))	①無店舗地区解消数 3地区 ②支援件数 6件 【実施地域】 国府、福部、河原、用 瀬、佐治、気高、鹿野 、青谷、鳥取(明治、 湖南、神戸、若葉台、 大和)	①無店舗地区解消数 2地区 ②支援件数 5件 【実施地域】 国府、用瀬、佐治、気 高、鹿野、青谷、鳥取 (豊実、東郷)	①無店舗地区解消数 0地区 ②支援件数 4件 【実施地域】 国府、用瀬、佐治、鹿 野、鳥取(豊実、東郷)	①無店舗地区解消数 0地区 ②支援件数 4件 【実施地域】 国府、用瀬、佐治、鹿 野、鳥取(豊実、東郷)		
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
事業費(A+B)		7,925	6,808	10,895	8,649	9,665	
直接経費 A		5,759	4,612	8,722	6,492	7,544	
直接経費の財源内訳		国・県	2,816	2,305	4,487	3,244	3,668
		地方債	0	0	1,300	1,600	1,600
	その他	0	0	309	0	0	
一般財源	2,943	2,307	2,626	1,648	2,276		
人件費 B	2,166	2,196	2,173	2,157	2,121		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	[KPI]無店舗地区解消数	地区	目標	3
			実績	0	3	2	0	0
	(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-30-8172</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別該当目次：当初予算・P36（市003）</p> <p>【事業の概要】 中山間地域の買い物困難地域において、移動販売車の導入や運営、移動販売と高齢者等に対する見守り活動を組み合わせた取組を支援し、中山間地域住民の安全・安心な暮らしを確保する。</p> <p><補助金交付></p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動販売車等導入支援 補助率 8/10（広域事業の場合は10/10） 補助金上限 8,000千円 ・移動販売車運営支援 補助率 8/10～1/6 補助金上限 2,000千円～400千円（5年間逡減） ・買い物福祉サービス支援 補助率 10/10 補助金上限 3,700千円/移動販売車1台 <p>【事業の成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>導入支援</th> <th>運営支援</th> <th>買い物福祉</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>0件</td> <td>1件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>0件</td> <td>1件</td> <td>3件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の課題・方向性】 少子高齢化の進行に伴い中山間地域における買い物環境改善の必要性は年々増大している。移動販売等の必要性・有効性等について周知・啓発を強化し、平成30年度に、買い物困難地域の解消が図られた。移動販売車による買い物環境改善と見守り活動を組み合わせた「買い物福祉サービス支援事業」は、中山間地域の安定した生活の継続のため必要とされており、手段や財源等を検討しながら引き続き支援を実施する。</p>		導入支援	運営支援	買い物福祉	平成30年度	1件	1件	3件	令和元年度	0件	1件	3件	令和2年度	0件	1件	3件
	導入支援	運営支援	買い物福祉														
平成30年度	1件	1件	3件														
令和元年度	0件	1件	3件														
令和2年度	0件	1件	3件														

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	【KPI】無店舗地区解消数		100%	100%		
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>移動販売車運営の継続支援を行い、無店舗地区がない状態を維持することができた。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%～150%未満:上回る」、「80%～100%以下:目標どおり」、「50%～80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>移動販売車運営の継続支援を行い、無店舗地区がない状態を維持することができた。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>中山間地域の買い物環境の改善は、中山間地域で暮らす住民の安定的な暮らしに直結する。継続した支援を実施するとともに、移動販売運営と見守りサービスを組み合わせた買い物福祉サービス支援事業を実施することで地域の安全安心な暮らしを確保する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	021700	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	中山間地域・地域資源活用型コミュニティビジネス支援事業		所属名	市民生活部 地域振興課	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成24年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、鳥取県みんなで取り組む中山間地域振興条例
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	中山間地域・地域資源活用型コミュニティビジネス支援事業費		予算事業コード	01-02-01-07-32-24	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市の中山間地域
意図 (どのような状態にするために)	中山間地域に不足しているサービスを確保し安全安心な生活の確保と賑わいづくりを図る。
手段 (どうするのか)	農産物を活用した農家レストランなど、中山間地域の地域資源を活用したビジネスの起業・拡大を支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①取組団体 2件	①取組団体 2件				
年度別実績	①取組団体 2件 ・飲食施設整備(国府) ・アイス工房くらら ・食肉加工施設(河原) ・北村部落	①取組団体 0件	①取組団体 0件	①取組団体 0件	①取組団体 0件	①取組団体 1件 ・シェアハウス兼ゲストハウス整備(気高) 個人	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	4,529	732	724	719	2,901	
	直接経費 A	3,807	0	0	0	2,194	
	直接経費の財源内訳	国・県	2,538	0	0	0	1,461
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,269	0	0	0	733		
人件費 B	722	732	724	719	707		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				取組団体数	団体	目標	2	2
1	(指標の説明) 事業を活用した取組団体数	実績	2	0	0	0	1	
		目標	0	0	0	0	0	
	2	(指標の説明)	実績	0	0	0	0	
			目標	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0		

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-30-8172</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別該当目次：当初予算・P36（市004）</p> <p>【事業の概要】 地域資源を活かして地域課題の解決につながるコミュニティビジネスに取組もうとする団体等の起業や事業拡大を支援し、活力と賑わいのある中山間地域づくりを推進する。 <補助金交付> 補助率1/2 補助金上限4,500千円 (まちづくり協議会が実施する場合 補助率2/3)</p> <p>【事業の成果】 平成24年度 1件 ジビエ工房弥生の里拠点施設整備（青谷） 平成25年度 2件 手づくり梨工房加工所整備（佐治） ジビエ冷凍冷蔵設備の整備（鹿野） 平成28年度 2件 アイス工房くらら飲食施設整備（国府） 北村部落食肉加工施設整備（河原） 平成29年度～令和元年度 0件（相談はあったものの事業実施せず） 令和2年度 1件 浜村空き店舗をシェアハウス兼ゲストハウスとして整備（気高）</p> <p>【今後の課題・方向性】 本市の各課が所管する中山間地域強化対策各種事業と調整を行いながら、地域の連携強化や所得向上へつながる取組みを支援する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	取組団体数	100%				50%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	事前相談があり予算化したが、他の補助事業活用等の要因により実施に至らなかったため。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	事前相談があり予算化したが、他の補助事業活用等の要因により実施に至らなかったため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>地域資源を活用した地域力の向上の取組を支援しており、ビジネス手法を用いた取組は地域循環を創出する有効な地域活性化の手段である。住民団体等への更なる周知・啓発、支援体制の充実に努めながら、引き続き推進していく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	021900	重点施策	まちづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	中山間地域・地域遊休施設活用支援事業		所属名	市民生活部 地域振興課	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成26年度～全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、鳥取県みんなで支え合う中山間地域振興条例
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人		
予算	予算事業名	中山間地域・地域遊休施設活用支援事業費			予算事業コード	01-02-01-07-32-31

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市の中山間地域
意図 (どのような状態にするために)	遊休施設（空き店舗等）を活用した中山間地域の総合的な地域活性化を図る。
手段 (どうするのか)	遊休施設（空き店舗等）を活用した中山間地域の地域資源を活用したビジネスの起業・拡大を支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①取組件数(H28～累計)2件	①取組件数(H28～累計)3件	①取組件数(H28～累計)4件	①取組件数(H28～累計)5件	①取組件数(H28～累計)6件	
年度別計画	年度別計画						
	年度別実績	①取組件数(H28～累計)1件	①取組件数(H28～累計)2件	①取組件数(H28～累計)2件	①取組件数(H28～累計)2件	①取組件数(H28～累計)3件	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	15,172	3,790	724	719	5,265	
	直接経費 A	14,450	3,058	0	0	4,558	
	直接経費の財源内訳	国・県	8,670	1,834	0	0	2,735
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	5,780	1,224	0	0	1,823	
人件費 B	722	732	724	719	707		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	【KPI】取組件数	件	目標	2	3	4	7	6
			実績	1	2	2	2	3
(指標の説明) 事業活用した取組団体数(累計)。基準値は平成26年度実績。								
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)								
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)								

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-30-8172</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P37（市005）</p> <p>【事業の概要】 中山間地域における遊休施設（空き店舗等）を、新たな地域活性化拠点として活用しようとする取組をハード・ソフト両面から総合的に支援する。 <補助金交付> 補助率5/6（県間接補助1/2、市1/3） 補助金上限16,666千円</p> <p>【事業の成果】 平成28年度 1件 地域コミュニティレストラン「パーラー株湯」開設（吉岡） 平成29年度 1件 地元クリエイターの拠点・イエロービルディング整備（用瀬） 平成30年度 実施なし 令和元年度 実施なし（相談はあったが、令和2年度に事業を実施することとなった） 令和2年度 1件 果樹加工販売拠点、里山体験・交流拠点整備（鹿野）</p> <p>【今後の課題・方向性】 中山間地域で増加しつつある空き店舗や空き倉庫を有効活用した地域活性化の取組を引き続き支援し、魅力ある地域づくりと賑わい創出を図る。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	【KPI】取組件数	50%	67%	50%	29%	50%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	事前相談があり予算化したが、他の補助事業活用等の要因により実施に至らなかったため。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	事前相談があり予算化したが、他の補助事業活用等の要因により実施に至らなかったため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>中山間地域で増加しつつある空き店舗等を活用した地域拠点の整備は必要とされている。今後も地域活性化に繋がる事業と捉えており、中山間地域の遊休施設の実態把握に努めるとともに、本市が引き続き支援を行うことで中山間地域の活力創出を図る。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022001	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	地域おこし協力隊事業(地域振興課)		所属名	市民生活部 地域振興課	

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分		
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成31年度 ~ 令和4年度		
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等			
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興						
目標の	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)		
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区				
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件			運営方法	直営
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人			会計区分	一般会計
予算	予算事業名	地域おこし協力隊定住・定着支援事業			予算事業コード	01-02-01-07-37-39		

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	都市地域の住民
意図 (どのような状態にするために)	地域への定住・定着を図りつつ、移住者等の拡大を図る。
手段 (どうするか)	新市域の複数地域と隣接自治体の地域資源を活かした周遊観光やエコツーリズムによる地域活性化を支援するため、地域おこし協力隊員として受け入れる。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		地域おこし協力隊の配置(2名) ①自転車を活用した周遊観光の促進[取組地域:鳥取市東部エリアと岩美町] ②山の資源を活用したエコツーリズムの促進[取組地域:鳥取市南部]	地域おこし協力隊の配置(2名) ①自転車を活用した周遊観光の促進[取組地域:鳥取市東部エリアと岩美町] ②山の資源を活用したエコツーリズムの促進[取組地域:鳥取市南部]	地域おこし協力隊の配置(2名) ①自転車を活用した周遊観光の促進[取組地域:鳥取市東部エリアと岩美町] ②山の資源を活用したエコツーリズムの促進[取組地域:鳥取市南部]	地域おこし協力隊の配置(1名) ①配置無し(予定よりひと月早く退職) ②山の資源を活用したエコツーリズムの促進[取組地域:鳥取市南部](2か月間配置)	地域おこし協力隊の配置(1名) ①吉岡温泉地区の活性化[取組地域:鳥取市吉岡温泉地区]	地域おこし協力隊の配置(1名) ①吉岡温泉地区の活性化[取組地域:鳥取市吉岡温泉地区]
事業費	年度別実績	○隊員の公用車・パソコン・宿舍の手配 ○先進地視察(美作市、西粟倉村の地域おこし協力隊員卒業生の取組み事例)、研修(山岳植生、ロープワーク技術と安全確保) ○鳥取市南部エリアの魅惑の体験プランPR	○隊員の公用車・パソコン・研修(山岳植生、ロープワーク技術、危機管理対策) ○各種イベントとの連携・運営補助 ○県と連携し、因幡地方の山の調査・魅力の掘り起し	○隊員の公用車・パソコン・研修(山岳植生、ロープワーク技術、危機管理対策) ○各種イベントとの連携・運営補助 ○県と連携し、因幡地方の山の調査・魅力の掘り起し	○隊員の公用車・パソコン・研修(山岳植生、ロープワーク技術、危機管理対策) ○各種イベントとの連携・運営補助 ○県と連携し、因幡地方の山の調査・魅力の掘り起し	○隊員の公用車・パソコン・研修(山岳植生、ロープワーク技術、危機管理対策) ○各種イベントとの連携・運営補助 ○県と連携し、因幡地方の山の調査・魅力の掘り起し	○隊員の公用車・パソコン・研修(山岳植生、ロープワーク技術、危機管理対策) ○各種イベントとの連携・運営補助 ○県と連携し、因幡地方の山の調査・魅力の掘り起し
		区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
事業費	事業費(A+B)	7,597	7,599	858	2,046	4,028	
	直接経費 A	6,514	6,501	496	1,686	3,674	
	直接経費の内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	119	69	0
一般財源	6,514	6,501	377	1,617	3,674		
人件費 B	1,083	1,098	362	360	354		
職員数の内訳	正規職員	0.15	0.15	0.05	0.05	0.05	
	嘱託職員	2.00	2.00	1.00	1.00	1.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	地域おこし協力隊員配置数	人数	目標	2	2	2	1	1
				実績	2	2	1	1
2	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
3	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-30-8172</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【事業の概要】 地域おこし協力隊の配置(1名) ①吉岡温泉地区の活性化[取組地域:鳥取市吉岡温泉地区]</p> <p>【事業の成果】 地域おこし協力隊の配置(1名) ○隊員の公用車・パソコン・宿舍の手配 ○吉岡温泉地区の活性化</p> <p>【今後の課題・方向性】 新たな地域での新たな課題解決のための目標を設定し、地域おこし協力隊員を交えた地域ぐるみで、各種団体等との連携も図りながら、地域資源を活用した活性化に取り組んでいく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	地域おこし協力隊隊員配置数	100%	100%	50%	100%	100%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	予定通り湖南地区での活動ができたため。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	予定通り湖南地区での活動ができたため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>新たな地域で、新たな課題解決のための目標を設定し、地域おこし協力隊員を受け入れ、地域内の各種団体等との連携を図りながら、地域資源を活用した活性化に取り組んでいく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022101	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	地域活性化推進事業(国府町)		所属名	国府町総合支所 国府町総合支所地域振興課	

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成18年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	なし
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 目録	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人		
予算	予算事業名	国府地域活性化推進事業費			予算事業コード	01-02-01-07-37-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地元団体（自治会・任意団体等）
意図 (どのような状態にするために)	国府地域のめざす将来像を「安全に安心して暮らせる、住みたいまち・住んで良かったといわれるまち「万葉のふるさと国府」と定め、地域の個性を生かした地域振興の継続発展と協働によるまちづくりを推進する。
手段 (どうするのか)	地域振興のテーマである「美しい郷土を築く」の実現に向けて、地域住民と行政とが協働して、次の3つの事業を実施する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別実績	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 19団体 ③袋川清掃事業(雨天中止)	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 20団体 ③袋川清掃事業	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 20団体 ③袋川清掃事業	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 21団体 ③袋川清掃事業 ④地域観光資源活用推進事業 ⑤国府町自治会長会先進地視察事業	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 21団体 ③袋川清掃事業(新型コロナウイルス感染症防止のため中止) ④地域観光資源活用推進事業 ⑤国府町自治会長会先進地視察事業
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	7,816	7,627	7,502	8,122	7,957	
	直接経費 A	597	308	259	932	886	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	597	308	259	932	886		
人件費 B	7,219	7,319	7,243	7,190	7,071		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	花づくりと緑化推進団体数	団体	目標	22
	(指標の説明)		実績	19	20	20	21	21
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 国府町総合支所 地域振興課 0857-39-0555</p> <p>【10次総の施策体系】 3101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P173（支所001）</p> <p>【事業の概要】 ①袋川清掃事業（新型コロナウイルス感染防止のため中止） ②花づくりと緑化推進事業 ③協働活動支援事業 ④地域観光資源活用推進事業</p> <p>【事業の成果】 美しい郷土を築くため、環境ボランティア活動の支援を行った。 また、国府町内の観光スポットをテーマにしたフォトコンテストを開催し、観光資源のPRに努めた。 ○事業実績 平成30年度 260千円（フォトコンテストの応募点数 31点） 令和元年度 932千円（フォトコンテストの応募点数 15点） 令和2年度 886千円（フォトコンテストの応募点数 87点）</p> <p>【今後の課題・方向性】 新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、各事業の開催方法を検討する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	花づくりと緑化推進団体数	86%	91%	91%	95%	95%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	袋川の清掃や棚田保全活動などの多くの人に参加を募る事業が、新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかった。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>活気にあふれた地域を実現するため、地域住民と行政で連携して実施する事業であり、新型コロナウイルスの感染対策(参加人数・開催方法)を検討し引き続き実施する。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	022102	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(福部町)		所属名	福部町総合支所 福部町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 施策の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	外部委託
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人		
予算	予算事業名	福部地域活性化推進事業費			予算事業コード	01-02-01-07-37-02

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	「ふくべ地域」の魅力あふれる自然、特産品など
意図 (どのような状態にするために)	全国に情報発信し、これに興味を持った地域外住民等を福部に呼びこみ、交流を盛んにするなどして地域の活性化を図る。
手段 (どうするのか)	若手らっきょう生産者が行う地域活性化のための事業を支援、及び福部町のまちづくり構想の実施により地域活性化を図る。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
			①「ふくべ楽居大学」ホームページの管理委託の実施。 ②若手らっきょう生産者の支援	①「ふくべ楽居大学」ホームページの管理委託の実施。 ②若手らっきょう生産者の支援	①若手らっきょう生産者の支援 ②福部町のまちづくり構想基本計画の策定	①若手らっきょう生産者の支援 ②福部町のまちづくり構想実施計画の策定及び推進
	年度別実績	①「ふくべ楽居大学」ホームページの管理経費支出 36千円 ②若手らっきょう生産者の支援 ・会合開催 ・小学校へのらっきょうの花プランター贈呈	①「ふくべ楽居大学」ホームページの管理経費支出(H29で終了) ②若手らっきょう生産者の支援 ・会合開催 ・小学校へのらっきょうの花プランター贈呈	①若手らっきょう生産者の支援 ・会合開催 ・小学校へのらっきょうの花プランター贈呈 ②福部町のまちづくり構想基本計画を策定。	①若手らっきょう生産者の支援 ・会合開催 ・小学校へのらっきょうの花プランター贈呈 ②福部町のまちづくり構想実施計画を策定し、事業を推進。	①若手らっきょう生産者の支援 ・会合開催 ・市内の小学校へのらっきょうの花プランター贈呈 ②福部町のまちづくり構想実施計画を策定し、事業を推進。
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
	事業費(A+B)	287	172	2,238	2,228	2,131
	直接経費 A	215	99	65	71	10
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	10
一般財源	215	99	65	71	0	
人件費 B	72	73	2,173	2,157	2,121	
職員数の内訳	正規職員	0.01	0.01	0.30	0.30	0.30
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	若手らっきょう生産者の支援	事業	目標	36000
			実績	36000	30000	2	2	2
2	福部町のまちづくり構想基本計画の策定	策定	目標	0	0	1	0	0
			実績	0	0	1	0	0
3	福部町のまちづくり構想実施計画の推進	事業	目標	0	0	0	13	21
			実績	0	0	0	13	12

(指標の説明) 各年度ごとの事業数

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>★</p> <p>【問合せ先】 福部町総合支所 地域振興課 (0857-30-8662)</p> <p>【10次総の施策体系】 2104</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】</p> <p>①若手らっきょう生産者による地域活性化のための活動への支援</p> <p>②福部町のまちづくり構想の基本計画及び実施計画の策定及び推進</p> <p>【事業の内容・実績(過去3年)】</p> <p>平成30年度 61千円</p> <p>令和元年度 71千円</p> <p>令和2年度 10千円</p> <p>【今後の取り組み】</p> <p>福部町のまちづくり構想に沿った地域活性化事業を推進する。</p> <p>【用地取得の必要性】 なし</p> <p>【根拠計画】 第10次総合計画</p> <p>【条例改正等の必要性】 なし</p> <p>【国・県への要望の状況】 なし</p> <p>【市民ニーズの状況】 なし</p> <p>【その他】 なし</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標 達成 率	1	若手らっきょう生産者の支援	100%	83%	100%	100%	100%
	2	福部町のまちづくり構想基本計画の策定			100%		
	3	福部町のまちづくり構想実施計画の推進				100%	57%

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	福部町のまちづくり構想実施計画は、新型コロナウイルスの影響等により未実施となったものがあつた。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	福部町のまちづくり構想実施計画は、新型コロナウイルスの影響等により未実施となったものがあつた。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント</p> <p>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>平成28年度から開始した市内の小学校へのらっきょうプランターの配布は、令和2年度の配布で全校(44校)完了した。福部町のまちづくり構想実施計画は、新型コロナウイルスの影響により未実施となったものがあつた。また、現時点で実施が困難な計画もあることから、令和3年度に予定している次期計画策定では、実現性のある計画を策定していきたい。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022103	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(河原町)		所属名	河原町総合支所 河原町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 施策の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人		
予算	予算事業名	河原地域活性化推進事業費			予算事業コード	01-02-01-07-37-03

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地域住民
意図 (どのような状態にするために)	安全安心に暮らせる街づくりを推進する
手段 (どうするか)	青色防犯パトロール実施、あいさつ運動、あいさつ標語(啓発)看板の設置等を行う

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①あいさつ運動 ②安心安全のぼり旗設置 ③青パト事業 ④環境美化推進事業 ⑤安心安全踏査事業	平成29年度 ①あいさつ運動 ②安心安全のぼり旗設置 ③青パト事業 ④環境美化推進事業 ⑤安心安全踏査事業	平成30年度 ①あいさつ運動 ②あいさつ運動啓発看板の設置 ③青パト事業 ④環境美化推進事業 ⑤安心安全踏査事業	平成31年度 ①あいさつ運動 ②青パト事業 ③環境美化推進事業 ④安心安全踏査事業	令和2年度 ①あいさつ運動 ②青パト事業 ③環境美化推進事業 ④安心安全踏査事業
	年度別実績	①あいさつ運動 ②安心安全のぼり旗設置 ③青パト事業 ④環境美化推進事業 ⑤安心安全踏査事業	①あいさつ運動 ②あいさつ運動啓発看板の設置 ③青パト事業 ④環境美化推進事業 ⑤安心安全踏査事業	①あいさつ運動 ②あいさつ運動啓発看板の設置 ③青パト事業 ④安心安全踏査事業	①あいさつ運動 ②青パト事業 ③環境美化推進事業 ④安心安全踏査事業	①あいさつ運動、あいさつ運動啓発看板の設置 ②青パト事業 ④交通安全啓発看板の設置 ※③は実施せず
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
	事業費(A+B)	808	877	757	646	640
	直接経費 A	230	291	178	71	58
	直接経費の財源内訳					
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	230	291	178	71	58	
人件費 B	578	586	579	575	566	
職員数の内訳	正規職員	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		地域美化推進事業参加人数	人	目標	100	100	100	100	100	
			実績	110	100	0	100	0		
	(指標の説明)									
	2		目標		0	0	0	0	0	
			実績		0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標		0	0	0	0	0		
		実績		0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】河原町総合支所 地域振興課 0858-71-1722</p> <p>【10次総の施策体系】4102</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 新市域の活性化を図るため地域振興機能を強化するとともに地域振興会議と連携することにより、地域住民との協働を基本とした地域振興策を確立する。</p> <p>【事業の成果】 事業内容 ・あいさつ運動・青色防犯パトロール事業・あいさつ運動啓発看板の設置等</p> <p>・平成30年度 178千円 ・令和元年度 71千円 ・令和2年度 58千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 多くの地域住民と協働、あるいは地域住民主体で行う当事業は意義深く、成果の高い取り組みである。今後も更なる地域の防犯活動に資するため事業内容を検証しながら事業を進展させていく必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	地域美化推進事業参加人数	110%	100%			100%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	環境美化推進事業など新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業があるため。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>事業費は少額だが、多くの地域住民と協働、あるいは地域住民主体で行う当事業は意義深く、成果の高い取り組みである。とくに小中学生、地域住民の安全で安心な暮らしの確保等、犯罪発生を抑止につながっている。今後も更なる地域の防犯活動に資するため事業内容を検証しながら事業を進展させていく必要がある。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022104	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(用瀬町)		所属名	用瀬町総合支所 用瀬町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	施設管理
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	外部委託
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名		用瀬地域活性化推進事業費		予算事業コード	01-02-01-07-37-04

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地域の優れた自然景観や街並み等
意図 (どのような状態にするために)	地域資源を観光資源として活用し、伝統芸能の継承や文化芸術活動の推進などにより、地域の活性化と魅力あるまちづくりにつなげる。
手段 (どうするか)	市民との協働により、地域資源（用瀬山系、中津美溪谷、用瀬宿街並み・瀬戸川等）の整備を行い、景観の保全と活用を図る。また、芸術家と児童生徒が、作品づくりを通じ交流する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別実績	①中津美溪谷整備事業 ②江波集落資源整備事業 ③流しびなの里推進事業 ④児童生徒芸術交流事業 ⑤過疎地域振興推進員の設置(1名)	①中津美溪谷整備事業 ②江波集落資源整備事業 ③流しびなの里推進事業 ④児童生徒芸術交流事業 ⑤過疎地域振興推進員の設置(1名)	①中津美溪谷整備事業 ②江波集落資源整備事業 ③流しびなの里推進事業 ④児童生徒芸術交流事業	①用瀬町エコーツーリズム推進事業 ②因美線鳥取用瀬間開通100周年記念事業 ③児童生徒芸術交流事業	①用瀬町エコーツーリズム推進事業 ②用瀬三昧プロジェクト事業委託 ③児童生徒芸術交流事業委託(開催中止)
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	4,710	4,648	1,304	1,293	895	
	直接経費 A	2,388	2,330	580	574	400	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	50
一般財源	2,388	2,330	580	574	350		
人件費 B	2,322	2,318	724	719	495		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.07	
	嘱託職員	0.80	0.80	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	各事業参加人数	人	目標	100
			実績	110	106	102	376	23
	(指標の説明) 事業は市民との協働による実施のため、参加人数を指標とする。事業内容により目標値を毎年見直すこと。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】用瀬町総合支所 地域振興課 0858-71-1892</p> <p>【10次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優れた自然景観等の地域資源を市民との協働により整備、活用推進を図る。 ・用瀬出身の日本画家前田直衛氏の画業と功績を顕彰し、文化芸術交流を図る。 ・用瀬駅前観光案内看板を改修し、賑わいの創出や地域活性化を図る。 <p>【事業の成果】</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>平成30年度</td> <td>令和元年度</td> <td>令和2年度</td> </tr> <tr> <td>580千円</td> <td>574千円</td> <td>400千円</td> </tr> </table> <p>≪令和2年度実績≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○用瀬町エコツアーリズム推進事業__用瀬町エコツアーリズム連絡会に委託 用瀬山系周辺の登山道整備を実施。 ○用瀬三昧プロジェクト__用瀬宿活性化委員会に委託 用瀬駅前観光案内看板を改修 ○児童生徒芸術交流事業__新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止 <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>継続して地域住民等のニーズを把握し、協働による地域の整備や活用を図る。</p>	平成30年度	令和元年度	令和2年度	580千円	574千円	400千円
平成30年度	令和元年度	令和2年度					
580千円	574千円	400千円					

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	各事業参加人数	110%	106%	102%	188%	23%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>児童生徒芸術交流事業を新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止としたため。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>例年であれば参加者が最も多い児童生徒芸術交流事業が新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止としたため、実績が目標を大きく下回ったもの。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>今後も市民と協働し、自然景観や街並みの観光資源等としての活用や文化芸術交流等を行うことにより賑わいの創出や地域活性化を図る。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022106	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(気高町)		所属名	気高町総合支所 気高町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	気高地域活性化推進事業費		予算事業コード	01-02-01-07-37-06	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	ランドデザインの策定、浜村地区活性化委員会 フラワーロードの整備、気高地域内で活動する各団体、組織
意図 (どのような状態 にするために)	気高地域住民が地域づくりに参画し、住み慣れた地域で将来にわたって安心して暮らせるまちづくりを図る。
手段 (どうするのか)	浜村地区活性化委員会で開催し、ランドデザインの完成を目指す。 気高地域の公共施設にプランターを設置し、県道沿いへ花を植栽する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別実績	①フラワーロードの整備(プランター設置) ①フラワーロードの整備(プランター設置)	①フラワーロードの整備(プランター設置) ①フラワーロードの整備(プランター設置)	①フラワーロードの整備(プランター設置) ①フラワーロードの整備(プランター設置)	①フラワーロードの整備(プランター設置) ①フラワーロードの整備(プランター設置)	①フラワーロードの整備(プランター設置) ①フラワーロードの整備(プランター設置)
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	2,569	794	457	417	3,807	
	直接経費 A	1,847	62	95	57	271	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	106
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
人件費 B	722	732	362	360	3,536		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.05	0.05	0.50	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	フラワーロード	km	目標	5
			実績	5	5	5	5	5
	(指標の説明) 地域づくり活性化団体の活動支援と協働推進に不可欠							
2	ランドデザインの策定	%	目標	0	0	0	0	100
			実績	0	0	0	0	100
	(指標の説明) ランドデザインの完成割合。							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 気高町総合支所 地域振興課 0857-82-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P219（支所015）</p> <p>【事業の概要】 景観美化のための沿道整備や地域の将来像を協議し、住み慣れた地域で将来にわたって安心して暮らせるまちづくりを進める。 補助金名：気高地域活性化推進事業補助金 補助対象者：浜村地区活性化委員会 郡家農地・水・環境保全会（逢坂地区） 瑞穂地区まちづくり協議会 ちょボラーズ（浜村地区）</p> <p>【事業の成果】 浜村地区まちづくりグランドデザイン完成 フラワーロードの整備</p> <p>【今後の課題・方向性】 地域の課題・問題点を踏まえ、地域住民との協働のまちづくりをより一層進めるため、まちづくり協議会、観光協会や商工会など、関係機関等と情報交換を行う。 また、引き続きフラワーロードの整備を行う。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	フラワーロード	100%	100%	100%	100%	100%
	2	グランドデザインの策定					100%
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>景観美化のため、引き続きフラワーロードの整備を行う。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022107	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(鹿野町)		所属名	鹿野町総合支所 鹿野町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-37-07
予算	予算事業名	鹿野地域活性化推進事業費			予算事業コード	01-02-01-07-37-07

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	「四季薫るまち鹿野」を基本理念とした協働のまちづくりを推進するソフト事業
意図 (どのような状態にするために)	住民と行政の地域づくり協働活動により鹿野の魅力アップを図り地域を活性化する。
手段 (どうするのか)	花ショウブ畑、ハス田等の整備による魅力ある景観の形成。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観の形成	①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観の形成	①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観の形成	①ハス田等の整備による魅力ある景観の形成	①ハス田、花ショウブ畑等の整備による魅力ある景観の形成
年度別実績	①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観形成を住民参加により実施した。	①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観形成を住民参加により実施した。	①コスモス畑及び「西日本最大級のハスの里」整備による魅力ある景観形成を住民との協働作業により実施した。	①「西日本最大級のハスの里」整備による魅力ある景観形成を住民との協働作業により実施した。	①「西日本最大級のハスの里」及び花ショウブ畑の整備による魅力ある景観形成を住民との協働作業により実施した。	
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
直接経費の財源内訳	事業費(A+B)	1,555	1,060	1,095	1,053	1,057
	直接経費 A	833	328	371	334	350
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	833	328	371	334	350	
人件費 B	722	732	724	719	707	
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	ボランティアの参加人数	人	目標	30
	(指標の説明) ボランティアの参加人数		実績	40	40	41	40	72
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 鹿野町総合支所 地域振興課 0857-84-2011</p> <p>【10次総の施策体系】 3101</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算</p> <p>【事業の概要】 鹿野地域は「四季薫るまち鹿野」を基本理念として、協働のまちづくりを進めている。地域住民や鹿野を訪れた方に四季の花を通じて、安らぎとゆとりを感じることができる景観形成を進めるとともに、自然や歴史を活かした特色ある交流事業を推進する。 ・ハス・花ショウブによる景観整備62a</p> <p>【事業の成果】 市民と総合支所の協働を基本とした事業を実施することにより、鹿野地域の振興を図るとともに、地域の一体感の醸成と地域の活性化を推進した。 ・平成30年度 372千円 ・令和元年度 334千円 ・令和2年度 351千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 より一層、地域住民との協働のまちづくりを推進し、地域の活性化を図る。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	ボランティアの参加人数	133%	133%	137%	133%	240%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>引き続き住民との協働作業により「西日本最大級のハスの里」・花ショウブ畑を整備するとともに情報発信し、交流人口の増加・地域経済の活性化を図る。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022108	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(青谷町)		所属名	青谷町総合支所 青谷町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 目録	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	青谷地域活性化推進事業費		予算事業コード	01-02-01-07-37-08	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	青谷地域づくり連絡協議会
意図 (どのような状態 にするために)	青谷地域が有する資源(鳴り砂・因州和紙・青谷上寺地遺跡など)を次代に残すべく地域づくり活動を行うとともに市内外に情報発信する。
手段 (どうするのか)	青谷地域づくり連絡協議会の各団体の活動に対し必要な経費を補助し支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①青谷地域づくり連絡協議会事業補助金交付 ②因州和紙PR事業	①青谷地域づくり連絡協議会事業補助金交付 ②因州和紙PR事業	①青谷地域づくり連絡協議会事業補助金交付 ②因州和紙PR事業 ③西いなばスタンプラリー事業	①青谷地域づくり連絡協議会事業補助金交付 ②因州和紙PR事業	①青谷地域づくり連絡協議会事業補助金交付 ②因州和紙PR事業	①青谷地域づくり連絡協議会事業補助金交付 ②因州和紙PR事業
年度別実績	①補助金交付 ②4回実施	①補助金交付 ②4回実施	①補助金交付 ②4回実施 ③応募357件	①補助金交付 ②4回実施	①補助金交付 ②2回実施		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	1,521	1,654	2,528	2,624	1,473	
	直接経費 A	799	922	1,079	1,186	766	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	331
一般財源	799	922	1,079	1,186	435		
人件費 B	722	732	1,449	1,438	707		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.20	0.20	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	鳴り砂保全活動・青谷上寺地遺跡学習活動参加人数	人	目標	350
	(指標の説明)		実績	488	478	352	353	272
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 青谷町総合支所 地域振興課 0857-85-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P222（支所022）</p> <p>【事業の概要】 補助金名：青谷地域活性化推進事業補助金 補助対象者：青谷地域づくり連絡協議会 目的及び内容：青谷の自然、歴史文化等を活かした地域づくりを行っている各団体の活動母体「青谷地域づくり連絡協議会」に対して補助をし、地域活性化を図った。 また、伝統工芸品「因州和紙」をPRするため、和紙工芸グループの協力による因州和紙PR事業を行った。</p> <p>【事業の成果】 「青谷地域づくり連絡協議会事業」 ①環境美化活動 ②鳴り砂保全活動 ③ふるさとPR活動 ④長尾鼻自然保全活動 ⑤青谷上寺地遺跡学習活動 ⑥青谷の魅力発掘活動 「因州和紙PR事業」 和紙の花作品の設置 平成30年度 1,079千円 令和元年度 1,186千円 令和2年度 766千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 地域を活性化させようと取り組む団体を継続支援しつつ、今後は活動に参加する人口を増加する展開を検討し、効果的な実施を目指す。 ※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	鳴り砂保全活動・青谷上寺地遺跡学習活動参加人数	139%	120%	78%	71%	49%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止や天候不良のため、予定していた事業が一部できなかった。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止や天候不良のため、予定していた事業が一部できなかった。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>地域住民団体の取り組みとして一定の効果을あげている。次年度は取組団体との一層の連携による効果的な事業実施に努める。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022201	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(マスコリフェスタ)		所属名	国府町総合支所 国府町総合支所地域振興課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成4年度～全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	国府フィッシングフェスタ補助金		予算事業コード	01-06-01-03-03-11	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	国府フィッシングフェスタ実行委員会及び市民
意図 (どのような状態にするために)	鳥取市内にとどまらず広範囲からの釣り人やその家族などを迎え、地域住民との交流、地域特産品のPRを行う。 また殿ダムと周辺地域の魅力を発信し地域振興に資する。
手段 (どうするのか)	フィッシングフェスタ実行委員会へイベント運営費へ補助金を交付する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①マスコリフェスタ開催補助	①マスコリフェスタ開催補助	①マスコリフェスタ開催補助	①マスコリフェスタ開催補助	①マスコリフェスタ開催補助
年度別実績	①マスコリフェスタ開催 ・マスコリ大会 ・マスコリみどり ・地元団体による特産品販売 ・連携イベント(殿ダム)	①マスコリフェスタ開催 ・マスコリ大会 ・マスコリみどり ・地元団体による特産品販売 ・連携イベント(殿ダム)	①マスコリフェスタ開催 ・マスコリ大会 ・マスコリみどり ・地元団体による特産品販売 ・連携イベント(殿ダム)	①マスコリフェスタ開催 ・マスコリ大会 ・マスコリみどり ・地元団体による特産品販売 ・連携イベント(殿ダム)	①マスコリフェスタ開催 ・マスコリ大会 ・マスコリみどり ・地元団体による特産品販売 ・連携イベント(殿ダム)	①新型コロナウイルス感染症防止のため、イベントは中止し、チラシ等のデザイン料を執行した。
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
直接経費の財源内訳	事業費(A+B)	9,163	9,043	9,929	9,566	7,115
	直接経費 A	1,944	1,724	2,686	2,376	44
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	1,049	1,362	1,393	607	44
一般財源	895	362	1,293	1,769	0	
人件費 B	7,219	7,319	7,243	7,190	7,071	
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	参加人数	人	目標	600
			実績	1500	1500	1200	1200	0
	(指標の説明) 広範囲からの釣り人を迎え、地域住民との交流、地域特産品のPRを行う。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 国府町総合支所 産業建設課 0857-39-0560</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P251（支所002）</p> <p>【事業の概要】 ※下記のとおり開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染防止のため中止とした。</p> <p>主 催：国府フィッシングフェスタ実行委員会 時 期：令和2年5月31日（日） 場 所：袋川（鳥取市国府町楠城地内） ○ヤマメ祭り ○マスのつかみどり（子ども対象） ○地域各種団体による特産品の販売等 ○連携イベント（殿ダム）</p> <p>【事業の成果】 平成30年度 2,686千円（参加者約1,200人） 令和元年度 2,376千円（参加者約1,200人） 令和2年度 44千円（参加者 0人） ※ポスター等のデザイン料は執行したが、イベントは中止した。</p> <p>【今後の課題・方向性】 殿ダムや雨滝等、自然豊かな観光資源を活用した活性化イベントとして、平成4年から続く国府地域を代表する一大イベントとして定着している。町内外から多くの参加があり、国府地域の魅力をPRすることで交流人口の拡大に寄与している。新型コロナウイルスの感染状況に注視しつつ、継続して実施したい。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	参加人数	250%	250%	200%	200%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルス感染防止のため、イベントは中止とした。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染症防止のため、イベントは中止とした。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>国府地域の魅力をPRする代表的なイベントとして、新型コロナウイルスの感染状況を注視しつつ、継続して実施したい。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022202	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(公民館まつり)		所属名	教育委員会事務局 教育委員会事務局福部町分室

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人	予算事業コード	
予算	予算事業名				予算事業コード	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態にするために)	公民館活動の活性化と生き生きとした地域づくりを推進する。
手段 (どうするのか)	地域の各種団体や個人が丹精込めて制作した作品を展示したり、練習を重ねた様々な分野の芸能を発表したり、文化講演会等を開催する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①公民館まつり開催	①公民館まつり開催	①公民館まつり開催	①公民館まつり開催	①公民館まつり開催	①公民館まつり開催
年度別実績	①公民館まつり開催	①公民館まつり開催	①公民館まつり開催	①公民館まつり開催	①公民館まつり中止		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	1,887	1,733	1,713	1,682	0	
	直接経費 A	443	269	264	244	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	443	269	264	244	0	
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				参加者数	人	目標	1300	1000
1	(指標の説明) まつりに参加した人数	実績	1500	800	950	800	0	
		目標	0	0	0	0	0	
2	(指標の説明)	実績	0	0	0	0	0	
		目標	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】教育委員会福部町分室 0857-75-2815</p> <p>【10次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 園児・児童・生徒・一般の作品展示、講演会ほか、PTA関係・ボランティア団体等によるテント村等の開催</p> <p>【事業の成果】 平成30年度実績 264千円 参加者約 950人 令和元年度実績 244千円 参加者約 800人 令和2年度実績 中止</p> <p>【今後の課題・方向性】 地域文化の向上と生き生きとした地域づくりを推進するため、現在は分室が中心となって実施しているが、将来的には地区公民館が中心になり実施するなど検討が必要</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	参加者数	115%	80%	119%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルスの感染拡大防止等の観点から中止とした。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルスの感染拡大防止等の観点から中止とした。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input checked="" type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>将来的には地区公民館が主催し、まちづくり協議会と連携して、住民が主体的に運営する事業となることが望ましい</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	022203	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(河原城イベント)		所属名	河原町総合支所 河原町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区		
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件		
運営方法	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人	会計区分	一般会計
	予算	予算事業名	河原城イベント企画事業費		予算事業コード	01-06-01-03-01-07

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	お城山展望台河原城 指定管理者風土資産研究会
意図 (どのような状態 にするために)	河原地域内外からの集客を増やし、地域活性化につなげる。
手段 (どうするのか)	指定管理者である風土資産研究会に委託し、ランドマークである河原城で、チャリティー茶会や以前から伝わる月見会を開催。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催	①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催	①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催	①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催	①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催	①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催
年度別実績	①春の大茶会 5月3日、4日開催 ②月見会 9月24日開催	①春の大茶会 5月3日、4日開催 ②月見会 9月24日開催	①春の大茶会 5月3日、4日開催 ②月見会 9月23日開催	①春の大茶会 5月3日、4日開催 ②月見会 9月23日開催	①春の大茶会 5月3日、4日開催 ②月見会 9月23日台風で中止	新型コロナウイルス感 染症拡大防止のためす べて中止	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	23,077	23,377	2,869	2,623	0	
	直接経費 A	1,420	1,420	1,420	1,185	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,420	1,420	1,420	1,185	0		
人件費 B	21,657	21,957	1,449	1,438	0		
職員数の 内訳	正規職員	3.00	3.00	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	茶会	人	目標	1000
	(指標の説明)		実績	1039	992	753	1184	0
2	月見会	人	目標	1000	1000	1000	1000	1000
	(指標の説明)		実績	990	932	800	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】河原町総合支所 地域振興課 0858-71-1722</p> <p>【10次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 河原城は、平成6年の設立当時から地域の拠点、シンボルとしての事業を展開し、地域に親しまれ、地域内外からの集客を図り、地域活性化の拠点となっている。観光客数や来場者数の減少が見込まれる中、行政、地域の各種団体と協働でイベントを実施することで地域の活性化、まちおこしが図られる。 委託先 (株)風土資産研究会 開催時期 ・茶会 5月 ・月見会 9月から10月</p> <p>【事業の成果】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">茶会</td> <td style="text-align: center;">開催日</td> <td style="text-align: center;">月見</td> <td style="text-align: center;">開催日</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td style="text-align: right;">1,420千円</td> <td style="text-align: center;">753人 (5/3~4)</td> <td style="text-align: center;">800人 (9/23)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td style="text-align: right;">1,185千円</td> <td style="text-align: center;">1,184人 (5/3~4)</td> <td style="text-align: center;">台風により中止</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td colspan="4">新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 行楽シーズンの事業で全国からの来訪者があるが、天候に左右されるリスクがあり、今後は天候に左右されにくいイベントのあり方、開催時期・内容等の検討と更なる情報発信を行い、来訪者の増加を目指す必要がある。</p>		茶会	開催日	月見	開催日	平成30年度	1,420千円	753人 (5/3~4)	800人 (9/23)		令和元年度	1,185千円	1,184人 (5/3~4)	台風により中止		令和2年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止			
		茶会	開催日	月見	開催日																
平成30年度	1,420千円	753人 (5/3~4)	800人 (9/23)																		
令和元年度	1,185千円	1,184人 (5/3~4)	台風により中止																		
令和2年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止																				

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	茶会	104%	99%	75%	118%	
	2	月見会	99%	93%	80%		
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>両イベントは、春と秋の地域イベントとして定着しており、特に春の茶会はチャリティ事業として収益を日赤等に寄付し社会貢献につながっている。しかし、行楽シーズンの事業で全国からの来訪者があるが、天候に左右されるリスクがあり、今後は天候に左右されにくいイベントのあり方、開催時期・内容等の検討と更なる情報発信を行い、来訪者の増加を目指す必要がある。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022204	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(あゆ祭)		所属名	河原町総合支所 河原町総合支所産業建設課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名		あゆ祭補助金	予算事業コード	01-06-01-03-03-19	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	あゆ祭企画実行委員会
意図 (どのような状態にするために)	地域住民と行政が連携し、河原町の魅力アップと地域活性化を図る。
手段 (どうするのか)	あゆ祭企画実行委員会に対して、祭の開催に伴う必要経費の補助を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①あゆ祭の開催 平成28年8月6日	①あゆ祭の開催 平成29年8月5日	①あゆ祭の開催 平成30年8月第1週 土曜日	①あゆ祭の開催 令和元年8月第1週 土曜日	①あゆ祭の開催 令和2年8月第1週 土曜日
事業費	年度別実績	①あゆ祭の開催 平成28年8月6日	①あゆ祭の開催 平成29年8月5日	①7月豪雨の影響により中止となった	①あゆ祭の開催 令和元年8月3日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
		区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
事業費(A+B)	8,536	8,586	5,195	8,739	0	
直接経費 A	4,926	4,926	1,573	5,144	0	
直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	897	1,196	998	954	0
	一般財源	4,029	3,730	575	4,190	0
人件費 B	3,610	3,660	3,622	3,595	0	
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.50	0.50	0.50	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	入込客数	人	目標	25000
	(指標の説明)		実績	25000	25000	0	25000	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】河原町総合支所 産業建設課 0858-71-1726</p> <p>【10次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P216（支所009）</p> <p>【事業の概要】</p> <p>1 補助金名 あゆ祭補助金</p> <p>2 目的 あゆの町かわはらを広くPRするとともに地域経済の活性化を図る あゆのつかみどり、あゆの塩焼き、ウォーターサバイバルゲーム、子どもあゆ太鼓、ステージショー、花火大会等</p> <p>3 補助対象者 あゆ祭企画実行委員会</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>補助金</td> <td>入込客</td> <td>開催日</td> </tr> <tr> <td>平成30年度実績</td> <td>1,573千円</td> <td>7月豪雨の影響により中止</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和元年度実績</td> <td>5,144千円</td> <td>25,000人</td> <td>8月3日(土)</td> </tr> <tr> <td>令和2年度実績</td> <td>0千円</td> <td>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</td> <td></td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 河原町外からの入込客数も多く、河原地域の魅力をPRすることにつながっている。また、地域住民にも好評であり継続を望む声が多い。今後も民間活力の導入などで、地域振興や地域の活性化の更なる向上を図りながら、継続して実施していく。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。</p>		補助金	入込客	開催日	平成30年度実績	1,573千円	7月豪雨の影響により中止		令和元年度実績	5,144千円	25,000人	8月3日(土)	令和2年度実績	0千円	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
		補助金	入込客	開催日													
平成30年度実績	1,573千円	7月豪雨の影響により中止															
令和元年度実績	5,144千円	25,000人	8月3日(土)														
令和2年度実績	0千円	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止															

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	入込客数	100%	100%		100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>昨年度は、ビッグビジョンの設置など新たな取り組みを試み、創意工夫しながら開催した。今後も、実行委員会のメンバー以外の地域の各種団体に対し、運営への協力を呼びかけ、地域全体の機運の醸成をはかり、さらなる地域振興・活性化につなげたい。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	022205	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(ジゲおこし事業)		所属名	用瀬町総合支所 用瀬町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	昭和63年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	ジゲおこし事業費		予算事業コード	01-06-01-03-03-24	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	広く一般市民の参加
意図 (どのような状態にするために)	「流しびなの里もちがせ」を内外に広めるとともに、地域コミュニティの活性化を図る。
手段 (どうするのか)	地域住民、諸団体が中心となって組織するジゲおこし実行委員会に、イベントの開催経費を補助する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①「ジゲおこし事業」の各種イベント開催業務補助	①「ジゲおこし事業」の各種イベント開催業務補助	①「ジゲおこし事業」の各種イベント開催業務補助	①「ジゲおこし事業」の各種イベント開催業務補助	①「ジゲおこし事業」の各種イベント開催業務補助
年度別実績	①「ジゲおこし事業」イベント実績 1.トレイル交流大会 2.川遊びフェスティバル(夏・春) 3.ふれあいフェスティバル	①「ジゲおこし事業」イベント実績 1.トレイル交流大会 2.川遊びフェスティバル(夏・春) 3.ふれあいフェスティバル	①「ジゲおこし事業」イベント実績 1.トレイル交流大会 2.川遊びフェスティバル(夏・春) 3.ふれあいフェスティバル 4.用瀬宿横丁さんぼ市	①「ジゲおこし事業」イベント実績 1.トレイル交流大会 2.川遊びフェスティバル(夏・春) 3.ふれあいフェスティバル 4.用瀬宿横丁さんぼ市	①「ジゲおこし事業」イベント実績 1.トレイル交流大会 2.川遊びフェスティバル 3.ふれあいフェスティバル 4.用瀬宿横丁さんぼ市	①「ジゲおこし事業」イベント実績 1.トレイル交流大会 2.川遊びフェスティバル 3.用瀬宿横丁さんぼ市
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
事業費(A+B)		2,002	2,210	2,233	2,204	754
直接経費 A		1,424	1,624	1,654	1,629	400
直接経費の財源内訳						
国・県		0	0	0	0	0
地方債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	400	
一般財源	1,424	1,624	1,654	1,629	0	
人件費 B	578	586	579	575	354	
職員数の内訳	正規職員	0.08	0.08	0.08	0.08	0.05
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	集客数	人	目標	1500
	(指標の説明) イベント集客数		実績	4191	4662	5824	5784	293
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】用瀬町総合支所 地域振興課 0858-71-1892</p> <p>【10次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】</p> <p>1 補助金名 用瀬町ジゲおこし事業補助金</p> <p>2 目的 「流しびなの里もちがせ」の地域資源である自然、街並み及び施設等を活用したイベントに取り組むことで、地域の活性化と観光振興及びコミュニティの推進を図る。</p> <p>3 内容 各種イベント開催</p> <p>4 補助対象者 用瀬町ジゲおこし実行委員会</p>																											
	<p>【事業の成果】</p> <p>《実績》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金額</td> <td>1,654千円</td> <td>1,629千円</td> <td>400千円</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td></td> <td></td> <td>(R2年度開催日)</td> </tr> <tr> <td>・用瀬山系トレイル交流大会</td> <td>51人</td> <td>64人</td> <td>70人 (R2.4中止、R2.11)</td> </tr> <tr> <td>・ふれあいフェスティバル</td> <td>4,500人</td> <td>4,500人</td> <td>-人 (R2.8.22中止)</td> </tr> <tr> <td>・夏の川遊びフェスティバル</td> <td>57人</td> <td>20人</td> <td>63人 (R2.8.29)</td> </tr> <tr> <td>・いなば用瀬横丁さんぽ市</td> <td>1,200人</td> <td>1,200人</td> <td>160人 (R2.11.15縮小)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>地域に定着した事業として継続し、さらなる地域の賑わい創出を図る。</p>		平成30年度	令和元年度	令和2年度	補助金額	1,654千円	1,629千円	400千円	参加者数			(R2年度開催日)	・用瀬山系トレイル交流大会	51人	64人	70人 (R2.4中止、R2.11)	・ふれあいフェスティバル	4,500人	4,500人	-人 (R2.8.22中止)	・夏の川遊びフェスティバル	57人	20人	63人 (R2.8.29)	・いなば用瀬横丁さんぽ市	1,200人	1,200人
	平成30年度	令和元年度	令和2年度																									
補助金額	1,654千円	1,629千円	400千円																									
参加者数			(R2年度開催日)																									
・用瀬山系トレイル交流大会	51人	64人	70人 (R2.4中止、R2.11)																									
・ふれあいフェスティバル	4,500人	4,500人	-人 (R2.8.22中止)																									
・夏の川遊びフェスティバル	57人	20人	63人 (R2.8.29)																									
・いなば用瀬横丁さんぽ市	1,200人	1,200人	160人 (R2.11.15縮小)																									

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	集客数	279%	155%	194%	165%	8%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>コロナウイルス感染症拡大防止のため中止や縮小での開催となった。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>コロナウイルス感染症拡大防止のため中止や縮小での開催となったため。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>地域に定着した事業として評価でき、住民や各種団体を中心となって開催しているイベントであり、地域コミュニティが図られている。今後も継続していくことで、更なる地域資源の活用と地域コミュニティを進めていきたい。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	022206	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(用瀬流しびな行事)		所属名	用瀬町総合支所 用瀬町総合支所産業建設課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	用瀬流しびな行事(用瀬町産業建設課)		予算事業コード	01-06-01-03-01-10	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	流しびな行事
意図 (どのような状態 にするために)	毎年旧暦3月3日に行われる流しびな行事に合わせ、観光イベントを実施することにより、用瀬地域の活性化と観光振興を図る。
手段 (どうするのか)	地域住民により構成する用瀬流しびな実行委員会の行うイベントに補助を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事(2回)	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事広報宣伝	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事(1回)	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事(2回)	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事(2回)	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事広報宣伝
事業費	年度別実績	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事(2回)	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事PRポスター作成	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事(1回)	①流しびな実行委員会への補助 ・平成31年4月7日流しびな行事開催 ・令和2年3月26日実施予定の流しびな行事は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止	
		区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
事業費	事業費(A+B)	3,910	573	2,278	2,867	0	
	直接経費 A	3,766	500	2,133	2,651	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,065	169	707	831	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	2,701	331	1,426	1,820	0		
人件費 B	144	73	145	216	0		
職員数の内訳	正規職員	0.02	0.01	0.02	0.03	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	入込客数	人/回	目標	11000
			実績	15000	0	5000	6000	0
	(指標の説明) 流しびなに訪れた観光客数。基準値は平成27年度実績。暦の関係上H29年度、R2年度は実施なし							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】用瀬町総合支所 産業建設課 0858-71-1896</p> <p>【10次総の施策体系】3302</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P217（支所011）</p> <p>【事業の概要】 補助金名 用瀬流しびな行事補助金 目的 毎年旧暦3月3日に無病息災を願って、棧俵に男女一對の紙雛を乗せて千代川に流す情緒豊かな「ひな流し（無形民俗文化財）」。貴重な文化・観光資源である行事に対し補助することにより、観光振興、伝統文化の継承、地域振興に資する。 内容 行事に要する費用、PRポスター作成等の経費を補助する。 補助対象者 用瀬流しびな実行委員会</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H30年度 2,133千円 入込客数 5,000人（平成30年4月18日実施） ・R1年度 2,651千円 入込客数 6,000人（平成31年4月7日実施） ※令和2年3月26日開催予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止 ・R2年度 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止 <p>【今後の課題・方向性】 鳥取県を代表する民俗行事であり、地域の活性化や観光振興にもつながっていると考えることから、今後も実施内容を充実させ、より一層の集客を図っていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	入込客数	136%		91%	55%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったが、もちがせ流しびな行事は、昭和60年に「用瀬のひな送り」として鳥取県無形文化財に指定された、後世に伝承すべき鳥取県を代表する民俗行事であり、春の風物詩として全国各地から多くの観光客が訪れている。地元住民が企画運営し、用瀬地域の一体化・活性化にも寄与しており、今後も継続支援するものである。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	022207	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(貝がら節まつり)		所属名	気高町総合支所 気高町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	貝がら節まつり補助金		予算事業コード	01-06-01-03-03-26	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	貝がら節まつり実行委員会
意図 (どのような状態にするために)	「貝がら節のふるさと」をPRし、多くの観光客に訪れていただき交流人口の拡大を図るとともに、地域住民自らが祭りを盛り上げ、地域の活性化を図る。
手段 (どうするのか)	貝がら節祭りを2日間にわたって開催し、1日目にレーザー花火ショーや芸能ステージ、2日目に貝がら節総踊りを実施する。その開催に必要な経費を補助し支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
内容	年度別計画	①貝がら節まつりの開催	①貝がら節まつりの開催	①貝がら節まつりの開催	①貝がら節まつりの再開	①貝がら節まつりの開催	
	年度別実績	①8月7日に花火大会及び芸能ステージ、8日にミニコンサート及び総踊りを開催。	①8月4日に花火大会及び芸能ステージ、5日に総踊りを開催。	①8月3日にレーザー花火ショー及び芸能ステージ、4日に総踊りを開催。	①8月2日にレーザー花火ショー及び芸能ステージ、3日に総踊りを開催。	①新型コロナウイルス感染症防止のため開催中止	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	7,587	7,637	7,599	7,572	3,536	
	直接経費 A	3,977	3,977	3,977	3,977	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	952	1,092	779	494	0
一般財源	3,025	2,885	3,198	3,483	0		
人件費 B	3,610	3,660	3,622	3,595	3,536		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
活動指標	1	観客数	人	目標	7000	7000	7000	7000	7000
				実績	7000	7000	6500	6500	0
	(指標の説明)								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 気高町総合支所 地域振興課 0857-82-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P219（支所016）</p> <p>【事業の概要】 気高町を代表する夏祭りで、貝がら節踊りや民謡貝がら節のふるさとを広くPRするとともに、交流人口の拡大を図るために毎年8月に開催している。 補助金名：貝がら節祭り補助金 補助対象者：貝がら節祭り実行委員会</p> <p>【事業の成果】 貝がら節総踊り、レーザー花火ショー、屋台村、芸能ステージ、船屋台パレードなど 平成30年度 延べ参加者 6,500人 令和元年度 延べ参加者 6,500人 令和2年度 新型コロナウイルス感染防止のため開催中止</p> <p>【今後の課題・方向性】 道の駅などと連携をしながら、年間を通して集客できるようにストーリー性を持たせ戦略的にイベントを開催していく。またイベント同士の連携も図っていく。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	観客数	100%	100%	93%	93%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルス感染防止のため開催中止
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染防止のため開催中止

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>実行委員会の運営力強化、祭りの内容の随時見直し、屋台村の拡充等により、気高町の一大イベントとして、住民が自分たちでつくる地域イベントとして取り組んでいけるよう、気運の醸成を図る必要がある。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022208	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(気多の市)		所属名	気高町総合支所 気高町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分		
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期		
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等			
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興						
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)		
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区				
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件			運営方法	補助金交付
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人			会計区分	一般会計
予算	予算事業名	ふるさと産業まつり(気多の市)補助金			予算事業コード	01-06-01-02-41-04		

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	商工業者を中心とするふるさと産業まつり(気多の市)実行委員会
意図 (どのような状態 にするために)	気高地域の活性化と商工会等の育成発展、空店舗の活用など商店街の再生と活性化を図る。
手段 (どうするか)	ヤサホーパーク(浜村砂丘公園)などを会場に、地元若手商工業者を中心とした実行委員会が、商店会等と連携した企業PR、地域特産品の販売など新しい魅力、活力あるイベントを実施する経費の補助を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図るため、開催時期や方法などイベントの見直しを図る。	①空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図るため、開催時期や方法などイベントの見直しを図る。	①空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図るため、開催時期や方法などイベントの見直しを図る。	①空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図るため、開催時期や方法などイベントの見直しを図る。	①空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図るため、開催時期や方法などイベントの見直しを図る。	①空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図るため、開催時期や方法などイベントの見直しを図る。
年度別実績	①気多の市を「いちごフェスティバル」として開催。この日だけの限定いちごスイーツを販売。 入込客:約1,500人	①気多の市を「いちごフェスティバル」として開催。この日だけの限定いちごスイーツを販売。 入込客:約1,500人	①気多の市を「いちごフェスティバル」として開催。この日だけの限定いちごスイーツを販売。 入込客:約1,000人	①気多の市を「いちごフェスティバル」として開催。この日だけの限定いちごスイーツを販売。 入込客:約1,200人	①新型コロナウイルス感染防止のため開催中止		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	1,019	1,029	1,021	1,016	707	
	直接経費 A	297	297	297	297	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	297	297	297	297	0		
人件費 B	722	732	724	719	707		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	入込客数	人	目標	1500
	(指標の説明) 入込客数		実績	1500	1500	1000	1200	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 気高町総合支所 地域振興課 0857-82-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 2103、2201</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 地域住民の交流と商店街の賑わいを創出し、気高地域の活性化に寄与することを目的に地域住民と商店街が一体となって浜村砂丘公園を主な会場としてイベントを開催するとともに、バザーや屋台の出店を募り、地域の賑わいの創出、住民の交流の場となっている。</p> <p>補助金名：気多の市事業補助金 補助対象者：気多の市実行委員会</p> <p>【事業の成果】 平成28年度より地域特産品のいちごをテーマに取り組みしており、地域の賑わいを創出している。 平成30年度 参加者1,000人 令和元年度 参加者1,200人 令和2年度 新型コロナウイルス感染防止のため開催中止</p> <p>【今後の課題・方向性】 テーマ・ターゲットなど、イベントの見直しを図り、空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	入込客数	100%	100%	67%	80%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルス感染防止のため開催中止
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染防止のため開催中止

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>地域特産のいちごをテーマに「いちごフェスティバル」として開催し定着してきており、地域外からの来訪者も多く賑わいを創出している。今後は別のテーマの変更・追加も含めて、さらなる賑わい、継続した事業開催に向けて検討を進める。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022209	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(睦逢大堤うぐい突き)		所属名	気高町総合支所 気高町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の まちづくり	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 施策の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人		
予算	予算事業名	睦逢大堤うぐい突き補助金(気高町地域振興課)			予算事業コード	01-06-01-03-06-08

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	睦逢大堤うぐい突き保存会
意図 (どのような状態 にするために)	大堤池で400年以上行われている伝統漁法「うぐい突き」を次世代に引き継ぐ。
手段 (どうするか)	睦逢大堤うぐい突き保存会に対して、鮎の稚魚の放流や、うぐい突きのイベント開催に必要な経費の補助を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①地元の小学生と一緒に鮎を放流 ②うぐい突き実施	①地元の小学生と一緒に鮎を放流 ②うぐい突き実施	①地元の小学生と一緒に鮎を放流 ②うぐい突き実施	①地元の小学生と一緒に鮎を放流 ②うぐい突き実施	①地元の小学生と一緒に鮎を放流 ②うぐい突き実施
年度別実績	①4月に保存会の会員と地元の小学生と一緒に鮎を放流。 ②10月にうぐい突きイベント開催。	①4月に保存会の会員と地元の小学生と一緒に鮎を放流。 ②10月にうぐい突きイベント開催。	①4月に保存会の会員と地元の小学生と一緒に鮎を放流。 ②10月にうぐい突きイベント開催。	①4月に保存会の会員と地元の小学生と一緒に鮎を放流。 ②10月にうぐい突きイベント開催。	①4月に保存会の会員と地元の小学生と一緒に鮎を放流。 ②10月にうぐい突きイベント開催。	①当初計画していた放流事業については、コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず。 ②10月にうぐい突きイベント開催。
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
	事業費(A+B)	815	825	817	812	800
	直接経費 A	93	93	93	93	93
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	93	93	93	93	93	
人件費 B	722	732	724	719	707	
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	うぐい突き行事の参加者数	人	目標	600
			実績	600	200	250	250	200
	(指標の説明) 平成28年度は同日に近隣でイベントを開催していたため、本行事単独での参加者を目標値として設定する。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 気高町総合支所 地域振興課 0857-82-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 気高町睦逢地区にある大堤池は農業用水として利用しており、毎年春に鮒を放流し、秋には池の底にたまった泥やごみなどを取り除くとともに、放流した魚を捕獲するため水抜きを行っている。この魚を捕獲する漁法が「うぐい突き」と呼ばれ、東南アジアから朱印貿易を通じて400年以上前に伝えられたとされている。「うぐい漁」の様子は、平成25年3月から国立歴史民俗博物館に常設展示されている。令和2年には「ため池におけるウグイ漁」として鳥取県の無形民俗文化財として指定された。 補助金名：睦逢大堤うぐい突き補助金 補助対象者：睦逢大堤うぐい突き保存会</p> <p>【事業の目的及び効果】 「うぐい突き」行事をとおして、大堤池の歴史や保全の必要性、地域の伝承行事と農業の関わりなどについて、市民の関心を高め、次世代に引き継いでいくことを目的に睦逢大堤うぐい突き保存会が毎年実施している。</p> <p>【事業の内容・実績】 稚魚放流（4月） 鮒の稚魚を約200匹放流（逢坂小学校児童参加）は、中止 イベント開催（10月） 平成30年度 延べ参加者 150人 平成31年度 延べ参加者 200人 令和2年度 延べ参加者 200人</p> <p>【今後の取り組み】 より一層地域住民のニーズ把握を図り、イベントを盛り上げていく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

指標名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1 うぐい突き行事の参加者数	100%	33%	125%	125%	100%
	2					
	3					

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small> <small>保存会の会員の拡充とともに、逢坂小学校、逢坂むらづくり協議会などと連携し、イベントを盛り上げ、より広く関心をもってもらえるよう工夫していく必要がある。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022210	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(貝がら節の郷づくり)		所属名	気高町総合支所 気高町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成22年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	貝がら節の郷づくり協議会補助金		予算事業コード	01-06-01-03-06-25	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	貝がら節の郷づくり協議会
意図 (どのような状態にするために)	「貝がら節」をはじめとする地域資源を活用し、観光商工業者や文化芸術団体等と連携し、地域活力の底上げを図る。また、人材育成、観光面、文化面、産業面といった気高地域の総合的な振興を図る。
手段 (どうするのか)	浜村温泉街を中心に、しょうがなどの地域の特産品を活用したイベントを実施し、地域活性化を図る。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①「貝がら節」などの地域資源を活用したイベントの開催	①「貝がら節」などの地域資源を活用したイベントの開催	①「貝がら節」などの地域資源を活用したイベントの開催	①「貝がら節」などの地域資源を活用したイベントの開催	①「貝がら節」などの地域資源を活用したイベントの開催	①「貝がら節」などの地域資源を活用したイベントの開催
年度別実績	①イベント開催 ・ときめきまつり ・しょうがぼかぼかフェスタ ・浜村温泉映画祭	①イベント開催 ・ときめきまつり ・しょうがぼかぼかフェスタ ・浜村温泉映画祭	①イベント開催 ・ときめきまつり ・しょうがぼかぼかフェスタ	①イベント開催 ・ときめきまつり ・しょうがぼかぼかフェスタ	①イベント開催 ・ときめきまつり	コロナウイルス感染拡大防止のためイベントを中止	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	4,534	4,064	4,041	3,354	2,242	
	直接経費 A	2,368	1,868	1,868	1,197	121	
	直接経費の財源内訳	国・県	670	631	619	375	47
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,698	1,237	1,249	822	74		
人件費 B	2,166	2,196	2,173	2,157	2,121		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
				1	入込客	人	目標	4167	4167
	(指標の説明)			実績	4167	6000	7400	2500	0
2			目標	0	0	0	0	0	
	(指標の説明)			実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0	
	(指標の説明)			実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 気高町総合支所 地域振興課 0857-82-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P220（支所017）</p> <p>【事業の概要】 浜村温泉街の再生を図るため、平成22年度から地域の活性化につなげる事業を実施し「貝がら節のふるさと」である気高町を内外に向けてPRしている。気高町文化祭実行委員会が開催していた「気高ときめき祭り」をより地域の活性化を図るため、平成28年度から当協議会が主体となって開催している。 補助金名：貝がら節の郷づくり事業補助金 補助対象者：貝がら節の郷づくり協議会</p> <p>【事業の成果】 「貝がら節」をキーワードに、気高地域の発展を目指し、観光客の誘致を促進し、もって鳥取市の観光振興を図る。 (実績) 平成30年度 しょうがぼかぼかフェスタ2019 延べ参加者 5,000人 気高ときめきまつり 延べ参加者 2,400人 令和元年度 しょうがぼかぼかフェスタ2020 新型コロナウイルス感染防止のため中止 令和2年度 気高ときめきまつり 延べ参加者 2,500人 宝木駅スピーカー修繕 しょうがぼかぼかフェスタ2020 新型コロナウイルス感染防止のため中止 気高ときめきまつり 新型コロナウイルス感染防止のため中止</p> <p>【今後の課題・方向性】 浜村温泉街をはじめとする気高地域の活性化に向けて、地域住民の意見を取り入れ、イベントをより一層盛り上げていく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	入込客	100%	144%	178%	60%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	コロナウイルス感染拡大防止のためイベントを開催できなかった
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	コロナウイルス感染拡大防止のためイベントを開催できなかった

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	地域住民が中心となって、地域が大切にしている伝統「貝がら節」や「しょうが」・「温泉」をテーマにしたイベントを実施することによって、貝がら節の郷をPRするとともに、地域に対する愛着形成を促す。		

事務事業評価シート

事務事業コード	022211	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(わったいな祭)		所属名	鹿野町総合支所 鹿野町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	わったいな祭事業費		予算事業コード	01-06-01-03-03-27	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民等を対象に秋のイベントを開催。
意図 (どのような状態にするために)	地域活性化をめざして、住民と各種団体、行政が連携してイベントを開催し、鹿野地域の魅力アップと交流人口の増加を図る。
手段 (どうするのか)	実行委員会を住民と各種団体、行政とで組織して、イベントの企画と運営を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		年度別実績	①街なみ会場・トレーニングセンター(中央公民館)・河川公園・島の劇場・こすもす回廊の5会場それぞれ特徴あるイベントを行う。	①街なみ会場・トレーニングセンター(中央公民館)・河川公園・島の劇場・こすもす回廊の5会場それぞれ特徴あるイベントを行う。	①街なみ会場・トレーニングセンター(中央公民館)・河川公園・島の劇場・こすもす回廊の5会場それぞれ特徴あるイベントを行う。	①街なみ会場・トレーニングセンター(中央公民館)・河川公園・島の劇場の4会場それぞれ特徴あるイベントを行う。
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
	事業費(A+B)	2,618	1,970	2,525	2,744	1,255
	直接経費 A	1,896	1,238	1,801	2,025	901
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	540	
一般財源	1,896	1,238	1,801	2,025	361	
人件費 B	722	732	724	719	354	
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.05
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
				1	集客人数	人	目標	15000	15000
				実績	0	5000	18600	18000	0
	(指標の説明) 交流人口の増加を図る。								
2	参加団体数	団体	目標	40	40	40	40	40	
				実績	0	41	32	51	0
	(指標の説明) イベントへの協力参加団体の増加								
3	イベントの協力参加人数	人	目標	150	150	150	150	150	
				実績	0	410	256	427	0
	(指標の説明) イベントの参加人数								

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 鹿野町総合支所 地域振興課 0857-84-2011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P220（支所018）</p> <p>【事業の概要】 住民団体と行政とが連携し、地域の活性化をめざすイベントとして、平成12年度から毎年開催し、地元や近隣のグループなどが気軽に参加できる体制をつくってきた。 鹿野地域のにぎわい創出と交流人口の増を目的に、平成30年度から例年秋に開催される地元行事（鳥の演劇祭、週末だけのまちのみせ）と連携して開催し、住民の地域づくりの意識向上と地域経済の活性化に寄与している。 秋の地元行事（鳥の演劇祭、週末だけのまちのみせ）の主会場となる、城下町地域での盛り上げイベントや、特産物等の即売を行う「鹿野ええもん市」、文化団体等による作品展覧会を開催。</p> <p>【事業の成果】 平成30年度／来場者 5,000人／事業費 1,801千円 令和元年度／来場者 18,000人／事業費 2,025千円 令和2年度／来場者 0人／事業費 901千円 （※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）</p> <p>【今後の課題・方向性】 集客力を高めるため関係諸団体と創意工夫を重ねつつ、継続開催する。 ※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	集客人数		33%	124%	120%	
	2	参加団体数		103%	80%	128%	
	3	イベントの協力参加人数		273%	171%	285%	

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業中止
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業中止

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>集客力を高めるために関係諸団体と創意工夫を重ねつつ、継続開催する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022212	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(鹿野桜まつり花火大会)		所属名	鹿野町総合支所 鹿野町総合支所地域振興課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	観光イベント開催補助金(鹿野桜まつり花火大会)			予算事業コード	01-06-01-03-06-29

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鹿野桜まつり実行委員会が一般市民を対象として春の鹿野祭りの時期に花火大会を実施する。
意図 (どのような状態にするために)	花火大会を実施することで鹿野の魅力アップを図り、観光振興による地域活性化に繋げる。
手段 (どうするか)	隔年開催の鹿野祭り(宵祭り)に併せ、花火大会を実施する。実施主体は鹿野桜まつり実行委員会。消防団や交通指導員をはじめ多数ボランティアと連携して実施。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①桜祭り花火大会の開催を支援。 ※隔年開催事業	開催予定なし ※隔年開催事業	①桜祭り花火大会の開催を支援。	開催予定なし ※隔年開催事業	①桜祭り花火大会の開催を支援。
事業費	年度別実績	①桜祭り花火大会を開催を支援した。	事業実施なし ※隔年開催事業	①桜祭り花火大会を開催を支援した。(打ち上げ準備完了後、強風のため、急遽中止とした)	事業実施なし ※隔年開催事業	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業中止
		区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
直接経費の財源内訳	事業費(A+B)	4,520	0	1,816	0	0
	直接経費 A	910	0	1,092	0	0
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	910	0	1,092	0	0	
人件費 B	3,610	0	724	0	0	
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.00	0.10	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	集客人数	人	目標	7000
			実績	8000	0	0	0	0
	(指標の説明) 観覧者の増加を図る。							
2	ボランティア参加人数	人	目標	25	0	25	0	25
			実績	29	0	30	0	0
	(指標の説明) イベントへの協力参加者。							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 鹿野町総合支所 地域振興課 0857-84-2011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 鹿野町の伝統行事「鹿野祭り」の宵祭りに合わせて花火を打ち揚げ、祭礼に彩を加え、県内外からの観光客の誘致を図り、観光の振興を図る。 補助金名：鹿野桜まつり花火大会事業補助金 補助対象者：鹿野桜まつり実行委員会 内容：午後8時ごろより鹿野小学校付近において、約1,000発の花火を打ち揚げる</p> <p>【事業の成果】 「鹿野祭り」の大祭が醸し出す伝統的な雰囲気とあいまって春の一大イベントとなっている。 平成28年度 910千円 平成30年度 1,092千円 令和2年度 0千円 ※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業中止</p> <p>【今後の課題・報告性】 より一層、地域住民と協働のまちづくりを推進し、交流人口の増加と地域の活性化を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	集客人数	114%				
	2	ボランティア参加人数	116%		120%		
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN-DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業中止
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業中止

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>鹿野城跡公園は、県内第1位の桜の名所と評されるまでになり、大勢の花見客が訪れる。また、2年に一度開催されるこの花火大会は、ライトアップされた城跡公園の夜桜との競演に人気があり、さらに多くの入込みがある。今後も住環境に配慮しながら改善継続していく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022213	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(青谷地域にぎわい創出)		所属名	青谷町総合支所 青谷町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	青谷地域にぎわい創出事業補助金		予算事業コード	01-06-01-03-03-28	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	青谷地域にぎわい創出実行委員会
意図 (どのような状態にするために)	青谷に豊富にある地域資源や青谷の魅力を外に発信するために、因州和紙のさらなる活性化を目指した「青谷因州和紙産地強化事業」とまちなかへの賑わいの誘導を目的とした「青谷ようこそ市場(通称:あおいち)事業」の2事業を実施する。
手段 (どうするのか)	活動のために必要な経費を補助する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①青谷地域にぎわい創出事業	①青谷地域にぎわい創出事業	①青谷地域にぎわい創出事業	①青谷地域にぎわい創出事業	①青谷地域にぎわい創出事業	①青谷地域にぎわい創出事業
年度別実績	①因州和紙産地強化事業と青谷ようこそ市場事業を実施	①因州和紙産地強化事業と青谷ようこそ市場事業を実施	①因州和紙産地強化事業と青谷ようこそ市場事業を実施	①因州和紙産地強化事業と青谷ようこそ市場事業を実施	①因州和紙産地強化事業と青谷ようこそ市場事業を実施	①因州和紙産地強化事業と青谷ようこそ市場事業を実施	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	7,076	7,039	5,747	5,726	1,272	
	直接経費 A	3,016	2,925	2,850	2,850	565	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	1,365	2,114	1,556	812	565
一般財源	1,651	811	1,294	2,038	0		
人件費 B	4,060	4,114	2,897	2,876	707		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.50	0.40	0.40	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	因州和紙フェスタ来場者数	人	目標	800
			実績	1000	600	1000	1100	0
	(指標の説明) 因州和紙フェスタ来場者数							
2	あおいち来場者数	人	目標	2500	3000	3500	4000	4500
			実績	2500	4500	4300	5700	427
	(指標の説明) 年間のあおいち来場者数							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 青谷町総合支所 地域振興課 0857-85-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P224（支所025）</p> <p>【事業の概要】 補助金名：青谷地域にぎわい創出事業補助金 補助対象者：青谷地域にぎわい創出実行委員会 目的及び内容：「青谷地域にぎわい創出事業」として、伝統産業である因州和紙の産地強化事業とまちなかの賑わいを目的とした定期イベント開催に取り組んだ。</p> <p>【事業の成果】 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、主要イベント事業は中止とした。 1 「青谷因州和紙産地強化事業」：因州和紙PR事業を行い、和紙の里ひおきの活性化を図るとともに、伝統技術の継承に取り組んだ。 2 「青谷ようこそ市場（通称：あおいち）開催事業」：あおいちイベントは中止としたが、関連イベントとして、あおいちギャラリー、あおいちイルミネーションを実施した。</p> <p>平成30年度 2,850千円 令和元年度 2,850千円 令和2年度 565千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 因州和紙の産地として情報発信・販路の強化や伝統技術の継承に取り組むとともに、まちなか周遊を含め青谷地域の活性化による賑わいや経済効果の創出を図っていく。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	因州和紙フェスタ来場者数	125%	75%	125%	138%	
	2	あおいち来場者数	100%	150%	123%	143%	9%
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定していたイベント事業ができなかった。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定していたイベント事業ができなかった。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、主なイベント事業は中止としたが、因州和紙の魅力の情報発信と和紙産地のPR、ようこそギャラリー開催など実施可能な事業に取り組んだ。今後は、因州和紙産地としての強化と伝統技術継承、地域資源のブランド化等による賑わい創出、並びに新たに青谷上寺地遺跡の利活用に関係団体や地域と連携・協働して取り組み、地域活性化を目指す。		

事務事業評価シート

事務事業コード	022214	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(青谷地域観光イベント)		所属名	青谷町総合支所 青谷町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	観光イベント開催補助金(観光キャンペーン事業分)			予算事業コード	01-06-01-03-06-20

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	1 西いなば観光キャンペーン事業補助金 補助対象：鳥取市西商工会青年部 2 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業補助金 補助対象：公募
意図 (どのような状態にするために)	1 西いなば観光キャンペーン事業補助金：鳥取市西地域のPR及び地域の活性化、商工業の振興を図る。 2 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業：青谷地域の観光資源、風土資産、特産品等を活用し、それらのPRと観光人口、交流人口の拡大を図る。
手段 (どうするのか)	各活動のために必要な事業経費を補助する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)計画 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業計画	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)計画 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業計画	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)計画 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業計画	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)計画 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業計画	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)計画 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業計画	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)計画 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業計画
年度別実績	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)実施 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業実施:2団体に交付	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)実施 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業実施:2団体に交付	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)実施 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業実施:2団体に交付	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)実施 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業実施:応募なし	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)実施 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業実施:応募なし		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	1,478	1,455	1,024	803	0	
	直接経費 A	756	723	300	84	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	756	723	300	84	0		
人件費 B	722	732	724	719	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	西いなば再発見フォトコンテスト応募点数	点	目標	100
			実績	52	57	50	0	0
	(指標の説明) 西いなば再発見フォトコンテストに応募した写真点数							
2	観光イベント実施団体数	件	目標	0	0	0	2	2
			実績	0	0	0	1	0
	(指標の説明) 観光イベント事業を実施した団体数							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 青谷町総合支所地域振興課 0857-85-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 平成30年度までの間20回開催してきた西いなばフォトコンテストは、手法の固定化により事業効果が充分でない為、令和元年度から新たな観光キャンペーン事業を実施している。また、20年度より公募型の事業を実施し、地域住民によるまちづくりや地域活性化を図っている。</p> <p>【事業の成果】 令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、西いなば観光キャンペーン事業を中止とした。 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業は、公募を行ったが応募者はなかった。</p> <p>1 西いなば観光キャンペーン事業 平成30年度 300千円 令和元年度 84千円 令和2年度 0千円</p> <p>2 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業 事業公募に対して応募なし。 平成29年度 244千円 (2団体) 平成30年度 0千円 令和元年度 0千円 令和2年度 0千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 道の駅「西いなば 気楽里」と連携するなど、新たな観光キャンペーン等の事業を開催し、西いなばのPR及び入込客数の拡大を図る。 また、青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業について事業の見直しを図る。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	西いなば再発見フォトコンテスト応募点数	52%	81%	71%		
	2	観光イベント実施団体数				50%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN-DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	西いなば観光キャンペーン事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業中止となった。青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業は応募者がなく、事業の見直しが必要。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	西いなば観光キャンペーン事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業中止となった。青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業は応募者がなく、事業の見直しが必要。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	西いなば観光キャンペーン事業では、鳥取市西商工会が西地域のPR及び地域の活性化、観光へつながる事業を検討していたが、新型コロナウイルス拡大防止のため事業を中止とした。公募事業を取りやめ、新たな手法による観光キャンペーン事業を展開していく。		

事務事業評価シート

事務事業コード	022215	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(青谷ようこそ夏まつり)		所属名	青谷町総合支所 青谷町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成16年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名 青谷ようこそ夏まつり事業費		192人	270人	予算事業コード	01-06-01-03-03-30

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	青谷ようこそ夏まつり実行委員会
意図 (どのような状態にするために)	観光振興及び商業振興を図ることを目的とする。また、交流人口の増加に努める。
手段 (どうするのか)	青谷ようこそ夏まつりに必要な経費を補助する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①青谷ようこそ夏まつり補助	①青谷ようこそ夏まつり補助	①青谷ようこそ夏まつり補助	①青谷ようこそ夏まつり補助	①青谷ようこそ夏まつり補助
年度別実績	①青谷ようこそ夏まつり補助金交付 ・若手中心の実行委員会整備 ・新規企画の実施	①青谷ようこそ夏まつり補助金交付	①青谷ようこそ夏まつり補助金交付	①青谷ようこそ夏まつり補助金交付	①青谷ようこそ夏まつり補助金交付	①新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業中止
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
直接経費の財源内訳	事業費(A+B)	1,722	1,732	1,674	1,669	0
	直接経費 A	1,000	1,000	950	950	0
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,000	1,000	950	950	0	
人件費 B	722	732	724	719	0	
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	集客数	人	目標	3000
	(指標の説明) 青谷ようこそ夏まつり集客数		実績	3000	3000	3500	3000	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】青谷町総合支所地域振興課 0857-85-0011</p> <p>【10次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P223（支所024）</p> <p>【事業の概要】 令和元年度で22回目の開催となった夏のイベント「青谷ようこそ夏まつり」は、従前の「あおや夏まつり」から改称し、地域住民が主体となって青谷地域の魅力発信に取り組んでいる。継続して実施することで、多くの地域住民に認知され親しまれるイベントとなっている。</p> <p>【事業の成果】 令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業中止とした。 平成30年度：入場者実績 3,500人 決算額 950千円 令和元年度：入場者実績 3,000人 決算額 950千円 令和2年度：入場者実績 0人 決算額 0千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 実行委員会による運営や新しい企画を取り入れた内容により、地区外からの入場者を更に呼び込み交流人口増加に努める。そして、青谷地域の活性化への足掛かりとなるよう、また、西いなば全体へ広がるイベントとして位置づけられるよう、鳥取市西商工会や各地域住民との連携を図っていく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	集客数	100%	100%	117%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業中止となった。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業中止となった。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

青谷地域の観光と商業振興を目的にスタートした本事業は、夏の一大イベントとして地域に定着し多くの住民に親しまれている。多様なステージイベントやパザーには多くの来場者が訪れ、地域の活性化に繋がっている。さらに青谷駅前を中心に一層賑やかな場を創出し、西部地域の交流の場とするため、企画内容の充実を図りたい。

事務事業評価シート

事務事業コード	036600	重点施策	まちづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	小さな拠点整備事業		所属名	市民生活部 地域振興課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成30年度 ~ 令和4年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-37-46
予算	予算事業名	小さな拠点整備事業(市民生活部地域振興課)			予算事業コード	01-02-01-07-37-46

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	中山間地域に居住する住民
意図 (どのような状態にするために)	将来にわたり安心して暮らし続けることができる生活サービスの支え合いやサロンの実施、共助交通の実施などにより、地域コミュニティを維持していく
手段 (どうするのか)	小さな拠点促進支援事業の担い手育成に係る経費に対し補助する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
内容	年度別計画			①佐治地区1カ所	①佐治地区1カ所	①佐治地区1カ所	
	年度別実績			①佐治地区1カ所	①佐治地区1カ所 ②国英地区1カ所	①佐治地区1カ所	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	6,135	6,275	5,802	
	直接経費 A	0	0	2,513	2,680	2,266	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	1,256	1,340	1,133
		地方債	0	0	1,200	1,300	1,100
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	57	40	33	
人件費 B	0	0	3,622	3,595	3,536		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.50	0.50	0.50	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
活動指標	1	[KPI]小さな拠点づくり支援事業活用	件	目標	0	0	1	3	3	
				実績	0	0	1	2	1	
	(指標の説明) 基準値:H29の活用数									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-30-8172</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P37（市006）</p> <p>【事業の概要】 安心して暮らし続けられる地域を維持し、住民の「生活の質」の向上を図るため、小さな拠点の立ち上げや機能の充実、将来的に活動を担っていくリーダーの育成を支援し、持続的な運営を構築する。 (補助金交付) 小さな拠点促進支援事業の担い手育成に係る経費を助成する。 ※補助率10/10（県間接補助1/2、市1/2）、補助金上限3,000千円</p> <p>【事業の成果】 平成30年度 小さな拠点担い手育成支援(佐治町小さな拠点事業推進委員会 2,513千円) 令和元年度 小さな拠点担い手育成支援(佐治町小さな拠点事業推進委員会 2,680千円) 令和2年度 小さな拠点担い手育成支援(佐治町小さな拠点事業推進委員会 2,266千円)</p> <p>【今後の課題・方向性】 今後も本事業を継続して実施し、中山間地域の実情を把握したうえで、実施可能な地域やそこで活動する担い手を育成していく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	【KPI】小さな拠点づくり支援事業活用			100%	67%	33%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	佐治町の担い手について今年度予定どおり事業が完了した。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	当初予定していた河原国英地区の小さな拠点活用が令和3年度からの予定となったため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>本事業の周知を進めていき、地域の実情を把握したうえで、活用が有効であり実施が可能な地域を見出していく。</p>		